



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月13日

上場会社名 株式会社 大真空

上場取引所 東

コード番号 6962 URL <http://www.kds.info>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 長谷川 宗平

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理本部長

(氏名) 土井 紀夫

TEL 079-426-3211

四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日

配当支払開始予定日

平成25年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	17,911	7.6	686	27.9	747	107.0	658	232.4
25年3月期第2四半期	16,646	—	536	—	361	—	197	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 1,464百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △565百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	15.88	—
25年3月期第2四半期	4.78	—

前第2四半期連結会計期間において遡及処理を行っております。これに伴い、25年3月期第2四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(追加情報)」をご覧ください。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
26年3月期第2四半期	59,449		35,686		53.1	
25年3月期	59,050		34,443		51.6	

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 31,552百万円 25年3月期 30,458百万円

前期末において遡及処理を行っております。詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(追加情報)」をご覧ください。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	2.00	—	4.00	6.00
26年3月期	—	4.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	6.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

平成26年3月期(予想)期末配当金の内訳 普通配当4円00銭 記念配当2円00銭

詳細は、本日(平成25年11月13日)公表いたしました「平成26年3月期配当予想の修正(記念配当)に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,000	—	2,140	—	1,960	—	1,100	—	26.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

前期末において遡及処理を行っております。これに伴い、対前期増減率は記載しておりません。詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(追加情報)」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	45,246,212 株	25年3月期	45,246,212 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期2Q	3,809,794 株	25年3月期	3,797,250 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	41,441,891 株	25年3月期2Q	41,453,497 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成25年4月1日～9月30日）におけるわが国経済は、円高の是正が進み、企業収益の改善や個人消費の増加なども見られ、穏やかな回復傾向で推移しました。世界経済におきましては、米国経済は個人消費が増加し、住宅市場や雇用環境に改善傾向が見られ穏やかな回復基調が続いておりますが、欧州経済は持ち直しの動きがあるものの低迷が継続しており、中国を中心としたアジアの経済成長は鈍化してまいりました。

ICT（情報通信技術）や自動車を含むエレクトロニクス市場におきましては、スマートフォンやタブレットPCの普及が進み生産は拡大しましたが、デジタル家電製品の生産低迷は継続しました。一方、エコカーの増加や電装化の進展などによりカーエレクトロニクスは堅調に推移しました。

このような環境の中、当社グループではスマートフォンを中心とする通信機器市場やカーエレクトロニクス市場への販売に注力しました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は17,911百万円（前年同期比7.6%増）となり、営業利益は686百万円（前年同期比27.9%増）となりました。また、円高の是正が進み、為替差益139百万円を計上した結果、経常利益は747百万円（前年同期比107.0%増）、四半期純利益は658百万円（前年同期比232.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前期末と比較して399百万円増加し、59,449百万円となりました。これは主に預金の増加などによるものであります。

負債合計は、前期末に比べ843百万円減少し、23,762百万円となりました。これは主に借入金の減少などによるものであります。

純資産合計は、前期末に比べ1,242百万円増加し、35,686百万円となりました。これは主に四半期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加及び為替換算調整勘定の増加などによるものであります。

自己資本比率は、前期末に比べ1.5ポイント増加し、53.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の通期の業績予想につきましては、平成25年5月14日発表の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、主に当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より、連結子会社である加高電子股份有限公司の連結財務諸表につき、中華民国において平成25年1月1日以後開始する事業年度より中華民国株式市場での公開企業に対して中華民国国際会計基準が強制適用されることから、当該会計基準を適用した加高電子股份有限公司の連結財務諸表を基礎として、当社グループの連結財務諸表を作成しております。当該会計基準は遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。

遡及適用を行う前と比較し、前第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益並びに1株当たり四半期純利益に与える影響は軽微であります。なお、前連結会計年度の期首の純資産に累積的影響額が反映されたことにより、利益剰余金の前連結会計年度の期首残高は108百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,494,912	13,842,802
受取手形及び売掛金	8,783,656	9,046,054
有価証券	1,869,649	1,870,158
商品及び製品	2,799,529	2,725,646
仕掛品	3,141,322	3,343,031
原材料及び貯蔵品	2,385,992	2,247,596
繰延税金資産	198,252	340,531
その他	1,218,708	1,049,182
貸倒引当金	△18,632	△17,004
流動資産合計	33,873,390	34,447,999
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,157,060	4,996,471
機械装置及び運搬具（純額）	9,803,461	9,504,834
工具、器具及び備品（純額）	995,637	1,028,752
土地	5,693,036	5,719,673
建設仮勘定	1,485,835	1,527,846
有形固定資産合計	23,135,032	22,777,578
無形固定資産		
のれん	53,343	29,198
その他	165,247	180,223
無形固定資産合計	218,590	209,422
投資その他の資産		
投資有価証券	1,410,293	1,580,631
長期貸付金	316	148
繰延税金資産	52,226	59,244
その他	478,677	492,720
貸倒引当金	△118,241	△118,240
投資その他の資産合計	1,823,272	2,014,503
固定資産合計	25,176,895	25,001,504
資産合計	59,050,286	59,449,503

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,653,907	3,059,118
短期借入金	2,530,454	3,013,323
1年内返済予定の長期借入金	6,261,500	5,719,212
未払金	779,791	544,608
未払法人税等	327,663	80,345
賞与引当金	498,224	532,839
役員賞与引当金	—	7,500
その他	676,843	860,931
流動負債合計	13,728,385	13,817,879
固定負債		
長期借入金	8,059,859	7,186,496
繰延税金負債	531,194	599,832
退職給付引当金	1,847,270	1,803,902
長期未払金	309,739	218,327
資産除去債務	24,763	24,967
その他	105,241	111,382
固定負債合計	10,878,068	9,944,909
負債合計	24,606,454	23,762,789
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,344,883	19,344,883
資本剰余金	12,413,466	12,413,466
利益剰余金	878,200	1,370,418
自己株式	△1,522,712	△1,527,649
株主資本合計	31,113,838	31,601,119
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	90,328	202,788
為替換算調整勘定	△745,738	△251,159
その他の包括利益累計額合計	△655,409	△48,371
少数株主持分	3,985,403	4,133,965
純資産合計	34,443,831	35,686,713
負債純資産合計	59,050,286	59,449,503

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	16,646,097	17,911,090
売上原価	13,242,831	14,106,017
売上総利益	3,403,266	3,805,073
販売費及び一般管理費	2,866,433	3,118,471
営業利益	536,832	686,602
営業外収益		
受取利息	7,130	9,941
受取配当金	15,155	15,994
為替差益	—	139,561
受取保険金	148,552	5,810
補助金収入	88,088	—
その他	54,869	43,152
営業外収益合計	313,796	214,461
営業外費用		
支払利息	151,216	125,970
為替差損	311,590	—
その他	26,417	27,145
営業外費用合計	489,223	153,115
経常利益	361,404	747,947
特別利益		
固定資産売却益	1,799	1,978
減損損失戻入益	26,199	2,343
特別利益合計	27,998	4,322
特別損失		
固定資産売却損	355	6,368
固定資産除却損	9,846	15,373
投資有価証券評価損	51,773	—
過年度関税等支払額	—	74,442
特別損失合計	61,975	96,184
税金等調整前四半期純利益	327,428	656,085
法人税、住民税及び事業税	135,649	75,729
法人税等調整額	△44,455	△131,649
法人税等合計	91,193	△55,920
少数株主損益調整前四半期純利益	236,234	712,005
少数株主利益	38,266	53,992
四半期純利益	197,968	658,013

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	236,234	712,005
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△78,735	112,459
為替換算調整勘定	△722,829	640,160
その他の包括利益合計	△801,565	752,619
四半期包括利益	△565,330	1,464,625
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△419,699	1,265,052
少数株主に係る四半期包括利益	△145,630	199,573

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	327,428	656,085
減価償却費	1,677,277	1,747,357
のれん償却額	24,497	25,909
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△6,896	△1,652
賞与引当金の増減額 (△は減少)	125,174	33,832
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	7,500	7,500
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	11,771	△59,261
受取利息及び受取配当金	△22,285	△25,936
支払利息	151,216	125,970
為替差損益 (△は益)	85,028	24,136
投資有価証券評価損益 (△は益)	51,773	—
有形固定資産売却損益 (△は益)	△1,444	4,389
有形固定資産除却損	9,846	15,373
減損損失戻入益	△26,199	△2,343
受取保険金	△148,552	△5,810
売上債権の増減額 (△は増加)	△679,995	75,768
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△203,814	273,264
仕入債務の増減額 (△は減少)	189,533	126,451
その他	84,308	187,400
小計	1,656,168	3,208,434
利息及び配当金の受取額	22,285	25,936
利息の支払額	△149,519	△133,524
法人税等の支払額	△81,031	△354,707
保険金の受取額	163,758	5,810
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,611,661	2,751,949
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△500,000	—
有形固定資産の取得による支出	△1,106,399	△1,169,650
有形固定資産の売却による収入	33,810	45,873
投資有価証券の取得による支出	△83,474	△3,911
貸付けによる支出	△1,245	△260
貸付金の回収による収入	1,028	562
その他	27,661	△25,799
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,628,619	△1,153,185
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△108,716	411,885
長期借入れによる収入	2,467,500	496,500
長期借入金の返済による支出	△1,429,164	△2,088,891
配当金の支払額	△42,004	△166,359
少数株主への配当金の支払額	△97,826	△55,048
自己株式の取得による支出	△560	△4,936
財務活動によるキャッシュ・フロー	789,227	△1,406,850
現金及び現金同等物に係る換算差額	△293,476	156,484
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	478,792	348,399
現金及び現金同等物の期首残高	14,679,211	14,864,561
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,158,003	15,212,960

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント							調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米 (注) 3	欧州 (注) 3	中国	台湾	アジア (注) 3	計		
売上高									
外部顧客への 売上高	6,303,135	810,934	715,624	3,943,295	4,072,625	800,483	16,646,097	—	16,646,097
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	5,771,328	13,500	—	2,363,100	612,698	2,169,787	10,930,414	△10,930,414	—
計	12,074,463	824,434	715,624	6,306,395	4,685,324	2,970,270	27,576,512	△10,930,414	16,646,097
セグメント利益	68,206	31,876	8,288	53,444	135,126	92,473	389,416	147,416	536,832

(注) 1. セグメント利益(営業利益)の調整額147,416千円には、セグメント間取引消去91,971千円、のれんの償却額△24,497千円、その他の調整額79,942千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 日本、中国、台湾以外の各セグメントに属する主な国又は地域の内訳は次のとおりであります。

- (1) 北米……………米国
- (2) 欧州……………ドイツ
- (3) アジア……………インドネシア、シンガポール

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント							調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米 (注) 3	欧州 (注) 3	中国	台湾	アジア (注) 3	計		
売上高									
外部顧客への 売上高	5,053,067	1,103,322	977,116	5,157,129	4,595,605	1,024,848	17,911,090	—	17,911,090
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	7,604,879	13,160	2,703	2,351,030	774,468	2,343,543	13,089,786	△13,089,786	—
計	12,657,946	1,116,483	979,820	7,508,160	5,370,074	3,368,392	31,000,876	△13,089,786	17,911,090
セグメント利益 又は損失(△)	364,440	43,067	5,726	56,478	232,451	△18,573	683,590	3,011	686,602

(注) 1. セグメント利益(営業利益)の調整額3,011千円には、セグメント間取引消去88,169千円、のれんの償却額△25,909千円、その他の調整額△59,248千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 日本、中国、台湾以外の各セグメントに属する主な国又は地域の内訳は次のとおりであります。

- (1) 北米……………米国
- (2) 欧州……………ドイツ
- (3) アジア……………インドネシア、シンガポール

4. 在外子会社における中華民国国際会計基準の適用

第1四半期連結会計期間より、連結子会社である加高電子股份有限公司の連結財務諸表につき、中華民国国際会計基準が強制適用されることから、当該会計基準を適用した加高電子股份有限公司の数値を基礎として、当社グループのセグメント情報を作成しております。当該会計基準は遡及され、前第2四半期連結累計期間については遡及適用後のセグメント情報となっております。

なお、これによる前第2四半期連結累計期間のセグメント情報に与える影響は軽微であります。